

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第12回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告（公開）

なし

（2）協議（公開）

- ・活動報告会の振り返りについて
- ・自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について
- ・次期地域協議会委員への引継事項について

（3）その他（公開）

3 開催日時

令和6年3月25日（月） 午後6時から午後7時10分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 第4会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委 員：竹内靖彦（会長）、高橋京子（副会長）、荒川清尊、岡田龍一、高橋達也、竹内昭彦、松原功、宮川昇藏、陸川昇一、陸川陽一、欠席2人
- ・事 務 局：中郷区総合事務所 高波所長、加藤次長、宮尾市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長併任）、桐山地域振興班長、津島地域振興班主事、恩田総務班長、高橋福祉班長（以下、グループ長はG長と表記。）

8 発言の内容（要旨）

【桐山班長】

会議の開会を宣言。

上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

会議録確認を高橋達也委員と竹内昭彦委員に依頼。

報告事項はあるか。（なし）

協議事項（1）活動報告会の振り返りについて、事務局に資料の説明を求める。

【桐山班長】

資料 No1 を基に説明。

【竹内（靖）会長】

2 部構成とし、第 1 部の自主的審議事項については私から、地域独自の予算事業については事務局から報告し、第 2 部の意見交換は村越委員司会のもと進めた。第 2 部の意見交換において、様々な年代から意見を聞くことができ良かった。来場者からもスムーズな意見交換だったと感想をもらった。

【高橋（京）副会長】

概ね良い報告会だったと思う。もう少し大勢から意見が聞けると良いと感じた。

【竹内（靖）会長】

町内会長から出た閉校した小学校のグラウンドを活用した子どもの居場所についての意見を聞き、町内によって利用しやすい場所があると感じた。今後の協議の参考としたい。

【高橋（達）委員】

来場者との距離が近い研修室で開催出来て良かった。

【竹内（靖）会長】

意見交換も行いやすく、今回のような規模での開催も良いと思った。

協議事項（2）自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について、事務局に資料の説明を求める。

【桐山班長】

資料 No2 を基に説明。

【竹内（靖）会長】

3月15日の検討委員会では、令和6年度は土日に、あらかじめ決められたルートで運行し、実態調査を行うことにした。「移動手段に困っている人」という表現は、「移動手段が必要な人」に換えた。仕様書内の「移動手段に困っている人」という文言は、言い換えた「移動手段が必要な人」としないのか。

【桐山班長】

仕様書も「移動手段が必要な人」に統一する。

【竹内（靖）会長】

（中郷区さとまる学校理事長の立場で）民生委員児童委員に提供してもらった情報から、地区ごとに上限8人で運行するグループ分けを行っている。別紙2のルートは暫定のものである。令和7年度からの運行のシミュレーションをしながら検証していく。移動手段が必要な人への聞き取りは、理想や希望ではなく、実態を調査する。運行中に聞き取りを行うのではなく、事前に情報収集をし、利用後にもさらに詳しく聞き取りを行う予定。最初は丁寧に進める。添乗員について、毎週土日に同じ人が添乗しなければならないとなると負担が大きく大変であるため、地域協議会委員や民生委員児童委員に協力を仰ぐことを検討している。令和7年度から始まる互助による移動支援サービスと混同しないよう、整理しながら進める。

【岡田委員】

検討委員会で時間をかけて検討してきた事項であり、このように進むと良いと思う。

【陸川（昇）委員】

令和6年度の事業では病院には行かず、買い物だけとするのか。

【竹内（靖）会長】

買い物だけとする。ただし、病院の利用実態についても聞き取りを行う。駅前商店街について、土曜日に利用している人は少ないのではないかと思うが、運行ルートに含むべきか。

【宮川委員】

判断が難しい。利用者が望むのであれば含むことで良い。

【高橋（達）委員】

添乗員について、令和7年度からの互助による移動支援サービスを見据え、若手など範囲を広げて集めると良い。

【竹内（靖）会長】

高橋（達）委員の発言の通り、関わる年代の範囲を広げることは大切なことである。

【高橋（達）委員】

利用者への実施周知は早めに行うべき。十分な時間を確保しないと、運行当日の利用者が少なくなることが懸念される。

【竹内（靖）会長】

運行のグループ分けが済み次第、順次案内する。運行ルートは想定しているものが大枠となるが、聞き取りを行いながら微調整する。事業実施しながら気づいた点は、委員からも意見をいただきたい。

【松原委員】

公共交通の運行は高齢者目線になりがちだが、子ども目線も必要ではないか。高齢者だけのための乗り物ではないことを上手く表現し、身近な交通手段であることを中郷区の住民にも認識してほしいと思う。

【岡田委員】

今回は収集がつかなくなるため高齢者目線で検討を進めているが、「移動手段が必要な人」が対象であるので子ども目線となることも大切である。

【荒川委員】

まずは事業を実施してみて、少しずつ調整していくべきである。

【竹内（靖）会長】

今後も継続して協議を続ける必要がある。令和7年度の互助による移動支援サービスを考えると、車両の用意にも時間がかかることが想定される。行政とも相談しながら協議を続けていきたい。

【岡田委員】

令和7年度からの互助による移動支援サービスにレンタカーを利用してはいけないのか調べておいてほしい。

【桐山班長】

承知した。

民生委員児童委員から該当になると思われる人の名前は既にあげられているが、委員の周囲にも該当となる方がいたら声をかけてほしい。

【竹内（靖）会長】

仕様書についてこの他指摘事項があれば、事務局へ伝えていただきたい。

協議事項（3）次期地域協議会委員への引継事項について、事務局に資料の説明を求める。

【桐山班長】

資料 No3 を基に説明。

【竹内（靖） 会長】

これまで審議してきたことを引継ぐことも必要だが、新しい委員も自分の考えを持って委員に応募していると思うため、新しい委員がまず発言できる雰囲気を作りたいと考えている。

【岡田委員】

初めて委員になる人は、これまでのことが分からず発言しにくいと思う。まずは知ってもらい、頃合いを見て新しい委員が意見を言える雰囲気を作っていくことで良いのではないか。

【竹内（靖） 会長】

意見を言える雰囲気を作っていきたいと思うので、継続する委員の皆さんも、そのような心掛けをお願いする。

【高橋（達） 委員】

活動報告会で使用した、シナリオ入りの資料を配付すると理解しやすいのではないか。また、地域協議会とは別にこれまでの経緯を知る勉強会を設けるやり方もあると思う。

【竹内会長】

活動報告会の内容も説明し、勉強会を設けることも計画していく。

【高橋（京） 副会長】

第 6 期の 1 回目の会議はどのように設ける予定か。新旧委員合同の会議になるのか。

【桐山班長】

合同の開催は想定していない。4 月は第 5 期の地域協議会委員、5 月から第 6 期の地域協議会委員とする見込み。

【竹内（靖） 会長】

自主的審議事項に関して決めておくべきこともあるため、第 5 期最後となる 4 月の会議は早めに開催することも検討している。今期で委員を退任する方も、中郷区の住民であることは変わらないため今後も協力いただきたい。

【桐山班長】

第 5 期がスタートした 4 年前はコロナ禍であり、3 月、4 月共に会議を開催していなかった。

【陸川（陽） 委員】

4年前に初めて委員になったが、引継書はなかった。引継書があると良い。説明する場は必要である。

【高橋（京）副会長】

私が委員になった時に審議内容が分からず切ない思いをしたので、当時の女性委員を訪ねて個人的に引継ぎを行った。

【宮川委員】

私が委員になった時は、分野が絞られたグループワークが中心だったので、自由な意見が求められた。今は全員で協議を進めている段階であり、引継ぎがないと難しく感じるだろう。

【竹内（靖）会長】

事務局より提案された引継書で引継ぎを進めることとする。

本日の協議は以上である。その他に移る。総合事務所から人事異動について報告を求める。

【宮尾 G 長】

異動の挨拶

【高橋班長】

異動の挨拶

【宮川委員】

（中郷商工会会長の立場で）令和7年4月の商工会合併に伴い、中郷商工会が令和6年11月に解散する。事務所は板倉区へ移る。

【竹内（靖）会長】

地域の力が求められる時代になっている。今後も協力いただきたい。

次回の地域協議会は、4月22日（月）、18時から中郷コミュニティプラザで開催する。第5期最後の地域協議会となる。

以上で、本日の地域協議会は終了とする。

9 問合わせ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411（内線 165） E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。